

Curetein® (キュアテイン® アルファ)

SH 基として安定して存在、高い還元力により効率的に毛髪のケラチンと共有結合

キュアテイン® とは

羊毛ケラチンたん白質のジスルフィド (S-S) 架橋を還元開裂し、-SH 基に変えた水溶性たん白質のケラテインです。プラス電荷を有する官能基を持つ混合ジスルフィドのアミノエチルジスルフィドアラニルプロテイン (AEDAP) も存在するので、マイナス電荷に覆われたダメージヘアに吸着し易い還元ケラチン PPT です。(特許出願中)

■毛髪の状態

パーマやカラーリングによって毛髪はダメージを受けます。また、日常における紫外線やドライヤー・アイロンの熱、そしてヘアカラー等の化学処理によって、絶えず損傷を受けています。

- 毛髪内部のたん白質が流出
- SS 架橋数の減少



キュアテイン®の特徴と効果

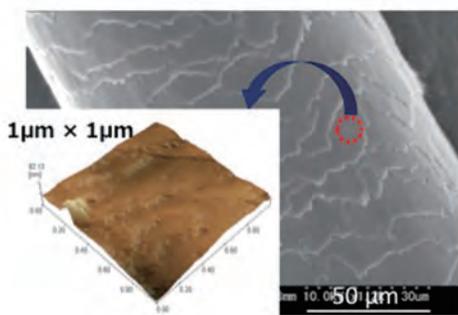
- SS 結合を、SH 基に還元する反応処理で得られるケラテインと、副生される中間体のたん白質 [アミノエチルジスルフィドアラニルプロテイン (AEDAP)] に含まれるアミノエチルジスルフィド基を有効量含有した還元型ケラチンの PPT です。また、空気を遮断した溶液中において SH 基は酸化されにくく、その状態で長期間安定しています。
- 一部にプラス電荷を有する官能基を持っているため、マイナス電荷で覆われたダメージヘアに吸着します。
- 上記によってキュアテイン®は、予めアミノエチルジスルフィドアラニル基 (AEDA) が SH 基に還元されているため、その高い還元力により効率的に毛髪のケラチンと共有結合しダメージヘアを修復します。SH 基が大部分を占める還元ケラチンの PPT は、シャンプー・リンス・コンディショナーやリープオントリートメント等に配合することで、SS 結合のままの加水分解ケラチンと比較して、より高い効果が期待できます。また、パーマ処理において還元剤にキュアテイン®を添加すると、ダメージを軽減しパーマの保持力を高め、機械的強度が高まります。更に酸化剤によって毛髪内のシスチン結合が過剰に酸化されて生成する、システイン酸 (毛髪ダメージの指標のひとつ) の発生を抑制します。

ケラチンを添加したシステアミンでパーマした毛髪表面

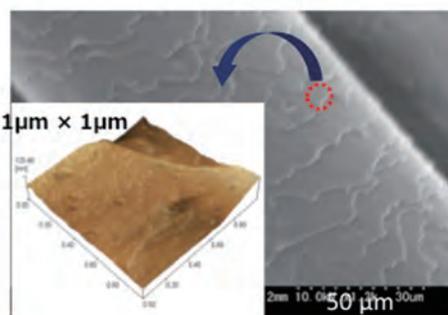
走査型電子顕微鏡 (SEM)
加速電圧: 10 kV 直接倍率: 1,200

原子間力顕微鏡 (AFM)
・ダイナミックモード ・カンチレバー: 2 N/m

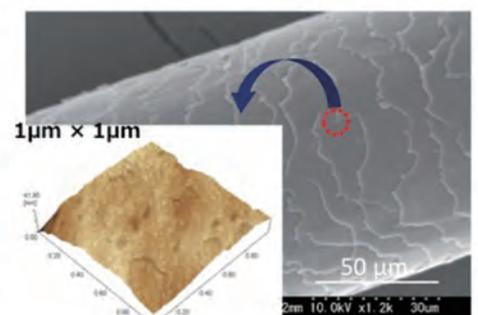
未処理毛髪



システアミンパーマした毛髪



低分子量ケラチンを添加し、システアミンでパーマした毛髪



被験者の髪の状態



商品名: キュアテイン® アルファ

化粧品表示名称	INCI名	配合割合 (%)
水	Water	残分
加水分解ケラチン	Hydrolyzed Keratin	2.00%
BG	Butylene Glycol	4.00%
フェノキシエタノール	Phenoxyethanol	0.80%
1,2 - ヘキサンジオール	1,2 - Hexanediol	0.25%
カプリリルグルコール	Capryly Glycol	0.25%
水酸化Na	Sodium Hydrokide	キャリアーオーバー成分
グリオキシル酸	Glyoxylic Acid	キャリアーオーバー成分

製造発売元: アドバンス株式会社 愛知県大府市桃山町 5-204 技術開発: タキテクノロジーラボ 瀧上昭治



株式会社 寿商会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-4-7 TEL: 03-3279-2311 / FAX: 03-3279-2318 E-mail: cosme@kotobuki-shokai.co.jp